



西鉄組合新聞

【発行所】福岡市中央区大手門1丁目4番16号 西日本鉄道労働組合
 【編集発行者】川瀬直之
 定価 1部 30円 送料共
 (この新聞は組合費の中から購読料を徴収しています。)
 西鉄労組ホームページ (<http://nnr-u.org>) ▶



4月24日(火)、西鉄労働会館にて、「第7回中央委員会」を開催。「2018年度賃金配分の件など、すべての議案が原案どおり満場一致で決定された。

なお、25日(水)から、賃金配分に関する職場オルグを開始している。自分の賃金について考える良い機会になるので、積極的に参加していただきたい。

*決議内容の詳細については「かべ新聞第7号」をご覧ください(分会掲示板・インターネットの西鉄労組ページに掲載)

賃金配分決定、職場オルグ始まる

■開催日：4月24日(火)
 ■場所：西鉄労働会館

「第7回中央委員会」

「西鉄労組2018政策セミナー」

■開催日：4月17日(火) ■場所：電気ビル本館(福岡市)

2018政策セミナー



西鉄労組 2018政策セミナー



セミナー受講風景

篠田教授の講演では、常日頃から組合活動に関心を持ち、政治選挙は自分自身のことであるという意識をもつことが重要であると再認識しました。貧困・過労・高齢化など多くの問題を抱える現代において、多様な価値観を持つ我々一人ひとりが、選挙や組合の活動を通して、政治に対して意見を発すること、互いに分かち合い、支え合う

ことが、政策・制度要求実現の近道。来年の統一地方選挙、および参院選での『もりやたかし』組織内候補に関する取組みについてご理解ご協力をお願いしたい」と挨拶を述べた。

続いて、早稲田大学の篠田徹教授が、「労働組合が政治活動をおこなう必要性」というテーマで講演。「政治はみんなの未来を決めるため、政治は自分や自分が愛する者のためにあることを組合員と家族に理解してもらわなければなりません。各職場で、組合員一人ひとりに、その必要性を訴えていただきたい」「私たちの代弁者となる議員を持

つることも重要」と、組合がおこなう政治活動の必要性や課題について解説した。

午後は、政策部長の森組織部長、および部門の政策委員長である各部門対策部長よ

り、「2018西鉄労組政策・制度要求」が提起され、原案

の実現に向けて取り組みを進めていく。



電車技術分会
川村 昭二

組合を地域に根付かせていくことも重要」と、組合がおこなう政治活動の必要性や課題について解説した。

午後は、政策部長の森組織部長、および部門の政策委員長である各部門対策部長よ

り、「2018西鉄労組政策・

制度要求」が提起され、原案

の実現に向けて取り組みを進めていく。

冒頭、主催者を代表して、政治・政策局長の古賀執行委員長が、「組合員が二つになつて、政策・制度要求実現に向けて取り組みを進めていかなければならぬ。各職場で、組合員一人ひとりに、その必要性を訴えていただきたい」「私たちの代弁者となる議員を持

つることも重要」と、組合がおこなう政治活動を通じて、組合を地域に根付かせていくことも重要」と、組合がおこなう政治活動の必要性や課題について解説した。

午後は、政策部長の森組織部長、および部門の政策委員長である各部門対策部長よ

り、「2018西鉄労組政策・

制度要求」が提起され、原案

の実現に向けて取り組みを進めていく。

政治活動の必要性を再認識

「政策セミナー」に参加して

労働組合の視点から

一人ひとりが考える

社会を作り上げるための第一歩

であると痛感しました。今後も、組合の活動に積極的に参加し、選挙活動や政治に日常的に目

向けていきたいと思います。

組合の活動に積極的に参加し、選挙活動や政治に日常的に目

向けていきたいと思います。

組合

私鉄総連 交通政策フォーラム2018

■開催日：4月18日(水)～20日(金) ■場所：岩手県花巻市

交通政策要求実現に向けた、 地域公共交通の課題を議論

4月18日(水)～20日(金)

岩手県花巻市にて、私鉄総連

「交通政策フォーラム2018」

が開催され、全国から約26

0名が結集。西鉄労組からは、

渡辺鉄対部長、松本自効副部長、牧野鉄対副部長、大重分会長(柏原)、馬奈木分会長(堀岐)が参加。交通政策要求実現に向けた課題について学習するとともに、職種別分散会では諸課題について議論を重ね、理解を深めた。

初日は、フォーラムに先立ち、「公共交通利用促進運動全国行動キックオフ集会」が開催され、総連・民鉄協・バス協ハイタク連合会からの挨拶の後、参加者を代表して4名の方から決意表明がおこなわれた。続くフォーラムでは、「もりやたかし」総連交通対策局長か

ら、「私たち働く者のために政策を実現に向けた取り組みを推進していく」という力強い決意表明があり、基調講演へ。福島大学の吉田樹准教授が、「地域公共交通網の形成に求められる視点」というテーマで、地方自治体や交通事業者、労働組合に期待される役割と課題

などについて講演し、地域公共交通の必要性をどのように地域で訴えていくかについて学習した。

翌日は、業種別分科会と職種別分散会がおこなわれ、要員問題、技術の継承、安全対策などの諸課題について参加者で議論を重ねた。短期間ではあつたが、今後、交通政策要求実現に向けた取り組みを進めしていくうえで、充実した集会となつた。



「家族会学習会」

■開催日：4月9日(月)
場所：キユーピー工場・ヤクルト工場

4月9日(月)、家族会では学習会を開催し、お子さんを含む36名が参加しました。回は、ご家庭でも馴染みが深いキユーピーとヤクルトの工場を見学し、多くの新たな発見がありました。

した。身近な商品が、

どのような

のよう

な思いで、

どのように

作られています。

した。

史や製造工程、細かい技術まで詳しく知ることができます。

た。また各工場ではオリジナ

ルグッズや新商品のお土産も

あり、参加された方々からは

喜びの声をいただきました。

中央委員交代

**【新】高鍋
仁**

本社事業分会
(平成30年3月30日付)

土井空会 荒井 真美

自分の目で見て、
感じる工場見学に

翌日は、業種別分科会と職種別分散会がおこなわれ、要員問題、技術の継承、安全対策などの諸課題について参加者で議論を重ねた。短期間ではあつたが、今後、交通政策要求実現に向けた取り組みを進めていくうえで、充実した集会となつた。

★キユーピード・鳥栖工場
佐賀県鳥栖市田代外町7-01
☎0942-83-13120

今回訪問した工場です。ぜひ、見学に行ってみてください!



勵くお父さんお母さんへ

※このコーナーでは、春闘作品展でいただいた、ご家族からの作文をご紹介します。

がんばれ西鉄

僕は今、中学校の陸上部に入っています。さつ

かけは、西鉄の春闘駅伝大会を見に行つたこと

です。この大会がきっかけとなり、西鉄の春闘駅伝大会に出てみたい」と憧れを持ち、陸上部に入りました。そして、今年初めて駅伝大会にエントリーさせてもらいました。

元日に「コーチャー駅伝がありました。そこ

で西鉄の駅伝チームが走っているのを見て、カッ

コいいなと思いました。今度、駅伝部の方たち

に会えるのが楽しみです。

僕は、陸上を生涯続けていきたいので、西鉄

の駅伝部のように仕事と両立できることが憧

れます。だから、来年の「コーチャー駅伝も頑

張ってほしいです。他の会社は「ボーッチーム

がどんどん撤退している中、西鉄は陸上部を応

援して頑張っているので、父の会社「西鉄」をど

ても自慢に思っています。

中学1年 渡辺 梶さん
(愛知県分会、渡辺朋宏さんご家族)

50周年の集い

■開催日：4月8日(日)
場所：西鉄ソラリアホテル

4月8日(日)、西鉄片江営業所設立50周年の集いが盛大に開催され、組合・会社・双方から合わせて100名以上が出席しました。

冒頭、主催者を代表して、片江分会の上田徹分会長が挨拶をおこない、続いて、前所属の後藤栄作氏(現研修センター所長・古賀孝治執行委員長・清水信彦自動車事業本部長から、それぞれ祝辞をいただきました。

式典では、歴代の諸先輩方をはじめ、組合執行部・西鉄本社の役職者、所長、助役など、多くの方々が集まり、久しぶりの再会に益を傾けながら、近況報告や昔話を咲かせていました。

最後は、青野剛所長の一本締めで、華やかに幕を閉じました。

片江分会 山下俊哉

このたびは、青年女性協議会の物品販売にご協力いただき、心より感謝申上げます。組合員の皆様からいたたいた、あたかいお気持ちちは、今年おこなわれる予定の諸行事【総連】第22回沖縄交流、【地連】第16回山の祭典、【連合】ヤングカー「バル

セ

協議会の物品販売にご協力いただき、心より感謝申上げます。組合員の皆様からいたたいた、あたかいお気持ちちは、今年おこなわれる予定の諸行事【総連】第22回沖縄交流、【地連】第16回山の祭典、【連合】ヤングカー「バルセ」に於いても、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

4月8日(日)、西鉄片江営業所設立50周年の集いが盛大に開催され、組合・会社・双方から合わせて100名以上が出席しました。

冒頭、主催者を代表して、片江分会の上田徹分会長が挨拶をおこない、続いて、前所属の後藤栄作氏(現研修センター所長・古賀孝治執行委員長・清水信彦自動車事業本部長から、それぞれ祝辞をいただきました。

式典では、歴代の諸先輩方をはじめ、組合執行部・西鉄本社の役職者、所長、助役など、多くの方々が集まり、久しぶりの再会に益を傾けながら、近況報告や昔話を咲かせていました。

最後は、青野剛所長の一本締めで、華やかに幕を閉じました。

片江分会 山下俊哉

物販売で盛り上がる
分会 トピックス

国物西日本分会

年は何カラーニ?何ラーメン?と、物販売を楽しみにしている方も多い、この時期の組合の風物行事として定着しています。ご協同の会員の風物行事と一緒に販売促進活動をする会員もいて、分会が盛り上がりいました。

国物西日本分会

が職場を回り、カレーの壳

り込みに奮闘しました。競

い合いで販売促進活動をす

る会員もいて、分会が

大いに盛り上がりいました。

組合員さんの中には、「今

が職場を回り、カレーの壳

り込みに奮闘しました。競

い合いで販売促進活動をす

る会員もいて、分会が

大いに盛り上がりいました。

組合員さんの中には、「今